

# 三重県重点施策説明及び意見交換会

平成 29 年 4 月 25 日（火）  
三重県自治会館 4 階ホール

三重県町村会は三重県市長会と合同で、渡辺副知事から三重県における新年度の重点施策の説明を受けるとともに、県施策に対する意見交換会を実施した。

平成 29 年度重点施策では、三重の魅力アップに向けた伊勢志摩サミットの成果を生かした取り組みや、東京オリンピック、パラリンピックを見据えた「みえの食」や三重県が持つ魅力ある資源の供給への取り組み、また、高齢化が進む中での地域における医療や介護の総合的な確保対策などについての説明がなされた。



これを受けて、市町長側からは、国民健康保険運営主体の都道府県移行、乳幼児医療費助成の現物給付導入に対するペナルティの廃止、研修医の専門医研修など、平成 30 年度は様々な変化が生じる年であり、スムーズな調整が必要であるとの指摘があった。特に専門医研修制度が医師の偏在を助長することへの懸念や、親の貧困と子供の貧困の連鎖に対する対策などの意見があった。

また、本年度は、三重県の施策説明のほか、内閣府地方分権改革推進室 宍戸邦久参事官から「地方分権改革に関する提案募集」についての講演と、三重県からは、三重県権限移譲推進方針－重点移譲事務についての説明が別途なされた。



なお、当日の説明項目と関係部局長は次のとおりである。

**【第1部】 地方分権改革に関する国及び県の動きについて**

(1) 地方分権改革に関する提案募集

宍戸 邦久 氏（内閣府地方分権改革推進室参事官）

(2) 三重県権限移譲推進方針－重点移譲事務について

①農地法（農地転用の許可等） 【農林水産部長】

②景観法（景観行政団体） 【県土整備部長】

③屋外広告物条例（屋外広告物の許可事務等） 【県土整備部長】

**【第2部】 三重県の施策等の説明**

(1) 伊勢志摩サミットの成果で三重の魅力アップ

➤ 食の産業振興【農林水産部長、雇用経済部長】

➤ 移住・定住の促進

【地域連携部長、地域連携部南部地域活性化局長】

(2) 命と暮らしを守るソフト・ハードのインフラ整備

➤ 地域における医療及び介護の総合的な確保

【健康福祉部長、医療対策局長】

➤ 防災・減災対策に係るインフラ整備【県土整備部長】

(3) 子どもの育ちを支える少子化対策の推進

➤ みえ子どもスマイルプランの推進【子ども・家庭局長】

(4) スポーツ推進の本格展開

➤ 平成30年度全国高等学校総合体育大会（インターハイ）

【教育長】